

指定管理者の管理運営に対する評価シート（年度評価）

所管部課	市民経済部 地域づくり推進課
評価対象期間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日

I 指定管理の概要

施設概要	名 称	龍ヶ崎市市民活動センター
	所在地	龍ヶ崎市馴馬町 2 4 4 5 番地
	関係条例等	龍ヶ崎市市民活動センターの設置及び管理に関する条例 龍ヶ崎市市民活動センターの設置及び管理に関する条例施行規則
	設置目的	市民が行う社会貢献活動の発展に寄与することを目的とする。
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人 茨城県南生活者ネット 代表理事 若松 紀子
	所在地	龍ヶ崎市川崎町 5 番地
	事業内容	(1) 高齢者の健康維持支援活動 (2) 各種生涯学習活動 (3) 龍ヶ崎コミュニケーションハウスの運営 (4) 各種スポーツ活動の支援 (5) 環境美化活動の支援 (6) インターネット映像通信 (7) 新技術開発及び知的所有権に関する活動の支援 (8) 有償ボランティア活動 (9) 起業家に対する支援 ほか
指定管理業務の内容		(1) 市民活動推進に関する業務 ① 市民活動に関する情報の収集、提供、相談に関すること。 ② 市民と市民活動及び市民活動団体のコーディネートに関すること。 ③ 市民活動に関する研修会、講演会、講座等の実施に関すること。 ④ 市民活動に関する啓発・交流促進に関すること。 (2) 施設の運営に関する業務 ① 施設・設備の貸出しに関すること。 ② 利用者サービスの提供に関すること。 ③ 広報・宣伝に関すること。 (3) 施設の管理に関する業務 ① 建築物及び設備の保守管理に関すること。 ② 環境維持管理に関すること。 ③ 施設の維持管理に関すること。 ④ 物品管理に関すること。 ⑤ 危機管理に関すること。 (4) その他の業務 ① 事業計画書の提出 ② 業務報告書（月報）の提出 ③ 利用者アンケート調査の実施 ④ 事業報告書及び収支決算書の提出 など

指 定 期 間	令和２年度～令和６年度（５年間）				
総合評価（年度評価）	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
	A	A	A	B	A

龍ヶ崎市指定管理者選定委員会からの前年度指摘等事項への対応

- Ⅰ 令和５年度より運用を開始した市民活動サポート補助金については、市と市民活動センターで連携を図り、申請窓口のひとつとなっていることから、補助金制度の周知を図ることを目的とした市民活動サポート補助金報告会の実施し、補助金制度を活用した市民活動の促進や活性化の支援に努めていただきたい。
- ⇒ 市民活動サポート補助金（ジャンプアップ支援）を活用した４団体の活動成果を発表する報告会を開催した。また併せて「補助金を活用するならどのような事業を実施したいか」を議題とするワークショップを同時開催し、今後の活動の活性化に繋げるよう努めた。

２ 評価結果

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
I 【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組み など	50	-----	40
(I) 施設の設置目的の達成に向けた取組み	30	A (R5:B)	24 (R5:18)
① 事業計画書等で示す各種事業やイベントは適切に行われたか。また、当該年度の管理運営目標を達成できたか。			
② 施設の利用者数の増加や利便性を高めるための取組みがなされたか。			
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られたか。			
④ 施設及び備品は適切に維持管理がなされたか。			
⑤ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動がなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】			
<p>① 令和6年度の管理運営目標値として、年間来館者数 25,000 人、登録団体数 140 団体（5 団体増）と設定した。なお年間来館者数 14,028 人と目標値を大きく下回った一方で、登録団体数は 157 団体と、こちらは目標値を大きく上回った。これについては、コロナ禍後における利用団体を取りまく状況変化等の影響により利用者数に減少がみられたものの登録団体数が増加したことは、市民活動センターによる市民団体への積極的な働きかけの効果があったものとする。</p> <p>また年度事業計画書により予定していた事業について、調整がつかず代替も出来なかったため中止とした事業があったことは課題と捉え、今後解消いただきたい。</p> <p>そして令和5年度から始まったオンライン参加を併用した講座開催について、令和6年度は更にその対象を拡充したことにより、延べ 22 名のオンライン参加者があった。今後もオンライン参加の講座については、より多くの参加者を募るための有効な手段として、より一層注力いただきたい。</p>			

- ② 利用者からの要望に応じて新しいプロジェクターを１台購入し、これまで利用の機器と合わせて計３台になり、より快適な映写環境の確保に努めた。また市民活動センターホームページは、スマートフォンでも閲覧しやすい画面レイアウトで構成されており、そして貸室の空き状況や講座・イベント情報などへのアクセスが容易なことから予約時の利便性向上や利用の増加にもつながっている。
- ③ 複数の施設を一括管理していない。
- ④ 施設の維持管理は、日常・月次・年次点検を計画的に実施しており、また、備品管理に関しても、備品台帳及び貸出簿により概ね適切に管理されている。
- ⑤ 利用団体の活動紹介やイベントの案内を掲載した広報紙「ひびき」を毎月１日発行のほか、同センター公式ホームページや動画サイト「YouTube」を活用した広報活動も行っているほか、令和６年度より新たにSNS「X」及び「Instagram」のアカウントを開設して広報活動の強化を図っている。

(2) 利用者の満足度

① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られているか。	20	A (R5:A)	16 (R5:16)
② 利用者の意見を把握し、それを反映させる取組みがなされたか。			
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤ その他利用者満足度を向上させるための具体的な取組みがなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 施設者を対象としたアンケート調査を実施し、247名の回答を得ることができた（前年度286名）。なお、施設全体の利用満足度について「大変満足」と「やや満足」を合わせて82%、職員・スタッフの対応についても「大変満足」と「やや満足」を合わせて86%と利用者から高い評価をいただいていることが確認できた。
- ② アンケート調査の実施により、利用者からの声や要望等を把握し、その内容をスタッフミーティングの中で共有した上で意見交換を行い、施設の管理・運営及び事業の企画・運営に当たっている。
- ③ 利用者からの苦情等に対しては、適切に対応する体制（管理職の常時勤務等）を整えており、その後も内部で話し合いを行い、再発防止に努めている。
- ④ 館内のチラシ等は、掲示期間の管理を徹底した上、常に新しい情報提供を行っている。また利用者の視点に立ち、掲示物のレイアウト等掲出方法を工夫するなど、見やすさや分かりやすさに努めている。
- ⑤ インターネット放送に団体関係者に出演してもらい、それを広く配信し、活動のPR等に協力するなど、団体活動を側面から支援している。特に新たに活動を始めた団体に対しては、活動が軌道に乗るよう積極的に手助けを行っている。また、リユース品の無料コーナーを設置するほか、市民活動団体の創作品や物販品の展示場所を提供する館内マーケットを常設し、来館者への活動PRや販売に取り組んでいる。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
2 【効率性】 効率性の向上等に関する取組み	20	-----	12
(1) 指定管理業務に係る経費の低減 など	20	B (R5:B)	12 (R5:12)
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減させるための取組みがなされたか。			
② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされたか。			
③ 清掃や警備、設備の保守点検等の業務は適切な水準で行われたか。 また、再委託している場合経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】			
① 広報紙「ひびき」については安価なネット印刷を利用しており、また、事業の講座講師に活動センター職員の活用、軽微な修繕等に関しては活動センター職員が行うなど工夫しながら経費削減に取り組んでいる。			
② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされている。			
③ 施設の清掃は、日常清掃を週3回、定期清掃を年2回業者委託し実施しているほか、それ以外の日も活動センター職員が清掃作業を行っている。また、除草作業についても委託業者及び活動センター職員がこまめに行い玄関や廊下、トイレなど環境美化の面も十分配慮されている。なお、この成果として利用者アンケート調査の設問「施設の清潔さについて」に「大変満足」「やや満足」との回答が合わせて80%と高い評価をいただいている。またその他、設備の保守点検等に関しても、各専門業者に委託し、法定点検（消防設備、電気工作物、受水槽・高架水槽）をはじめ適切に行われている。			

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
3【適正性】公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み	30	-----	18
(1) 施設の管理運営の実施状況 など	15	B (R5:A)	9 (R5:12)
① 施設の管理運営に当たる人員は適切に配置され、また適切な雇用・労働環境のための取組みがなされたか。			
② 職員の資質・能力向上のための取組みがなされたか。			
③ 地元貢献（地域経済活性化や地域との連携など）のための取組みがなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】			
① センター長1人・副センター長1人及びその他6人の職員で勤務ローテーションを組み、緊急時の対応に備えるとともに、適切な管理運営体制の維持に努めている。また、業務内容に応じた柔軟な勤務体制を編成するとともに、通勤形態や個人の希望に十分考慮したシフト管理・人員計画を行うなど、適切な雇用・労働環境の確保にも取り組んでいる。			
② 定期的にスタッフミーティングを行い、報告事項・議論すべき課題を議事次第にあらかじめ各担当が記載した上でミーティング当日、説明と意見交換を効率よく実施している。その結果全員の意識を統一し、事業の進捗管理が円滑に行われている。また報告事項や検討した結果を議事要録に記載し、スタッフ間で回覧することにより情報の共有化に努めている。また、市民活動における幅広い分野で活躍する方々で構成する「円			

卓会議（市民活動日本一を目指す会議）」を継続的に開催し、定期的に意見交換を行うことで、職員の資質・能力向上につなげている。

- ③ 市民活動への参加のきっかけづくりや団体相互の交流を目的として、市民活動フェアを2日間にわたり開催（開催日：令和7年2月15日・16日、会場：サプラスクエア）。45団体（市民活動団体：41団体、市内高等学校：3校、行政機関：1課）によるパネル展示や、15団体（市民活動団体：13団体、市内高等学校：1校・2団体）によるステージ発表などがあり、約2,000人の参加（一般来場者含む）があった。

また、八原まちづくり協議会から歴史史跡巡りの依頼を受け、まちづくり・つなぐネット事業として登録団体の「NPO法人龍ヶ崎建物保存会」へ協力を要請し、橋渡しを行うなど、コーディネート業務にも取り組んでいる。

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制 など

- | | | | |
|--------------------------------------|----|-------------|-------------|
| ① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されていたか。 | 15 | B
(R5:B) | 9
(R5:9) |
| ② 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。 | | | |
| ③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。 | | | |
| ④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。 | | | |
| ⑤ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。 | | | |

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 情報管理責任者を任命し、セキュリティの維持・管理を推進している。また、施設利用者の個人情報の記載がある「団体登録申請書」をファイル化して管理し、鍵付きのキャビネットに保管している。さらに、登録団体の非公開情報についても、区分明記により適切に管理するとともに、ホームページへ掲載する際には、その内容をスタッフ複数人にてチェックするなど、徹底した取組が行われている。
- ② 利用の受付は2ヶ月前から実施され、来館時に先着順で行われている。なお、受付方法の苦情やトラブル等がないことから、公平性が確保された運用であることが伺える。
- ③ 毎日（休館日を除く）午前・午後の2回は必ず館内及び敷地内を巡視しており、危険箇所等を発見した場合は、市に連絡するか自らが対応し、利用者の危険防止・事故防止に努めている。
- ④ 消防計画等を作成し、防火管理者にセンター長及び副センター長を置くほか、スタッフにも防火管理者の資格を取得させる方針とするなど、防災対策等に組織化して対応することで適切な危機管理体制をとっている。
- ⑤ 緊急連絡網による初期対応を図る体制をとっているほか、スタッフ間において「LINE」アプリを駆使し、迅速な情報共有活動に取り組んでいる。

評価 RANK	得点率	評価 RANK の内容
S	100%	目標（計画）を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている。
A	80%	目標（計画）を上回る管理運営がなされている。
B	60%	目標（計画）どおり適正に管理運営がなされている。
C	40%	目標（計画）を下回る管理運営がなされている。
D	20%	目標（計画）を大幅に下回る管理運営がなされている。
E	0%	不適切な管理運営がなされている。

【総合評価】

合計得点	70点 (R5:67)	総合評価	A (R5:B)
------	----------------	------	-------------

【総評】

指定管理者の努力により、適正で良好な管理運営が行われていると認められる。

なお令和6年度の目標値（要求水準）を25,000人以上としたが、年間利用者数は14,028人に留まり未達成となったものの、その一方で登録団体数に関しては登録団体数157団体（22団体増）とこちらは目標値を大きく上回ったことから、コロナ禍以後は社会環境が大きく変化し、以前のような活動は厳しいと捉えた場合には、両方併せて概ね良好との評価に値すると考える。また、オンラインでの講座開催を拡充し、またSNSの「X」及び「Instagram」のアカウントを新たに開設し、主に若者層を対象に広報周知のツールとして積極的に運用することも評価したい。

また、アンケート調査の結果について、ほぼ毎年度多くの利用者から高評価を得ており、運営方針に掲げている「利用者第一主義の活動」が継続的に実践されていると評価できる。

【改善を要する事項】

実施計画掲載事業は、講師自身の事情等により急遽実施できない場合を除いて、事業内容の修正・変更や実施時期の見直しなど、様々に調整し、また変更もふまえた対応を検討のうえで可能な限り事業実施に努めていただきたい。

総合評価	総合評価の内容	合計得点
S	特に優れていると認められる。	90点以上
A	優れていると認められる。	70点以上 90点未満
B	適正であると認められる。	60点以上 70点未満
D	努力を要すると認められる。	50点以上 60点未満
E	相当の努力を要すると認められる。	50点未満

【龍ヶ崎市指定管理者選定委員会の意見】

登録団体数は目標値の155団体に対して157団体と上回っており、加えて、前年度の登録団体数137団体から20団体の増加に転じた点は高く評価できる。また、アンケート結果において、満足度やスタッフの対応についても高い評価を得ており、さらに苦情等の再発防止に努めるなど、総じて適正な管理運営がなされていると評価できる。一方、来館者の目標値（要求水準）については、25,000人以上と高い水準に設定しているため、各コミュニティセンターにおいても同種のサービス等を提供していることを考慮し、適正な目標値の設定を検討し、引き続き市民活動の促進や活性化の支援に努めていただきたい。

管理運営実績データ

施設名

龍ヶ崎市市民活動センター

事業計画の内容

① 市民活動に関する情報の収集、提供、相談に関する業務

・ 広報紙「ひびき」の発行

・ ホームページの運営

・ 市民活動に関する相談事業 ほか

② 市民と市民活動及び市民活動団体のコーディネート業務

・ まちづくり・つなぐネット

③ 市民活動に関する研修会、講演会、講座等の実施

・ NPO 法人設立に関するセミナー

・ 登録団体等との共催による市民向け講座

・ 市民活動コーディネーター育成講座 ほか

④ 市民活動に関する啓発・交流促進業務

・ りゅうがさき市民活動フェア

・ 市民活動団体交流会

・ 市民活動団体サポート補助金事業実施報告会

実績

運営状況

市民活動団体の活動の拠点となる場の提供及び市民活動に関する情報の提供など、団体の支援を行う施設として市民サービスの向上に努め、施設の利用促進を図っている。

各種事業・イベント等を積極的に実施し、利用者数の増加及び利便性の向上に努め、施設の管理運営を行っている。

① 市民活動に関する情報の収集、提供、相談に関する業務

実施内容	実施日時・時期	令和 5 年度実績	令和 6 年度実績
広報紙「ひびき」の発行	毎月 1 日	発行枚数 650 部	発行枚数 650 部
ホームページの運営	随時更新	閲覧数 約 30,000 回	閲覧数 約 30,000 回
市民活動に関する相談事業	随時受付	相談件数 11 件	相談件数 14 件
助成金申請相談	随時受付	相談件数 5 件	相談件数 3 件
NPO 法人設立相談	随時受付	相談件数 1 件	相談件数 1 件
常磐線沿線地区市民活動センター等交流会（松戸市・柏市・流山市・守谷市・阿見町・龍ヶ崎市）	R7.2.27（木）	参加人数 14 人 （うち当市から 2 人）	参加人数 10 人 （うち当市から 3 人）
周辺活動センター視察研修		参加人数 4 人	調整つかず中止

② 市民と市民活動及び市民活動団体のコーディネート業務

実施内容	実施日時・時期	令和 5 年度実績	令和 6 年度実績
まちづくり・つなぐネット	R7.1.23（木）	実施回数 1 回 参加人数 20 人	実施回数 1 回 参加人数 12 人

③ 市民活動に関する研修会、講習会、講座等の実施

実施内容	実施日時・時期	令和 5 年度実績	令和 6 年度実績
啓発に関する講座（市民花壇づくり体験会）		参加人数 1 人	調整つかず中止
シニアボランティア啓発事業（北竜台公園の清掃活動）	R6.12.9（月）	参加人数 1 人	参加人数 7 人
初心者のためのボランティア講座	R6.6.23（日）	参加者 10 人	参加人数 6 人

	NPO 法人設立に関する セミナー（NPO 法人設 立説明会・県との共催）	R7.1.22（水）	参加人数 6 人 オンライン 3 人	参加人数 5 人 オンライン 8 人
	龍ヶ崎まちづくり講座 （龍ヶ崎が舞台の自主 製作映画『線光花火』上 映&交流会）	R6.5.26（日）		参加人数 38 人
	龍ヶ崎まちづくり講座 （龍ヶ崎市・利根町の子 育てカフェの活動紹介）	R6.8.25（日）		参加人数 15 人 オンライン 2 人
	龍ヶ崎まちづくり講座 （地域の歴史的建造物 を活かしたまちづくり）	R6.9.15（日）		参加者 12 人 オンライン 9 人
	龍ヶ崎まちづくり講座 （牛久市の文化財保存 活用地域計画とその実 践）	R7.3.2（日）		参加者 17 人 オンライン 3 人
	龍ヶ崎の旧跡講座（龍ヶ 崎長戸地区の史跡巡り —半田及び塗戸編）	R6.4.20（土）		参加人数 22 人
	龍ヶ崎の旧跡講座（龍ヶ 崎矢代・城ノ内地区の史 跡巡り）	R6.10.19（土）		参加人数 22 人
	市民生活の知恵出し講 座（SDGs 活動紹介— 地域の居場所づくり & 交流会）	R7.3.9（日）		参加人数 6 人
	健康づくり講座（腸内環 境の大切さと最新研究 にふれる）	R6.6.2（日）		参加人数 26 人
	健康づくり講座（認知症 について知ろう！—予 防と対策—）	R6.12.1（日）		参加人数 14 人
	新企画講座（龍ヶ崎の魅 力発見：るみちゃん対談 —あんぱんの生みの親・ 木村安兵衛と偉人マン ガ制作—）	R6.4.28（日）		参加人数 37 人
	新企画事業（市民協働事 業による段ボール機関 車のザ・ヒロサワシティ 展示バス見学会）	R6.8.29（木）		参加人数 32 人
	新企画講座（スマホ初心 者講座（3 回連続））	R6.11.16（土） R6.11.23（土） R6.11.30（土）		参加人数 14 人 14 人 10 人
	新企画講座（デジタル写 真初心者講座（5 回連 続））	R6.10.12（土） R6.11.9（土） R6.12.14（土） R7.1.11（土） R7.2.8（土）		参加人数 12 人 12 人 7 人 7 人 7 人
	おしゃべりサロン （円卓会議／市民活動 日本一を目指す会議）	R6.4.9（火） R6.5.14（火） R6.6.11（火） R6.7.9（火） R6.8.13（火） R6.9.14（土） R6.10.8（火） R6.11.12（火） R6.12.17（火） R7.1.14（火） R7.2.4（火） R7.3.4（火）	実施回数 12 回 延べ参加人数 94 人	実施回数 12 回 延べ参加人数 88 人

	親子向け講座（蛇沼公園の清掃作業）	R6.12.15（日）		参加人数 1人
	親子向け講座「親子で星空観察会」	R6.8.11（日） R6.12.8（日）	実施回数 2回 延べ参加人数 58人	実施回数 2回 延べ参加人数 65人
	市民活動団体等の組織力強化セミナー（市民活動団体マネジメント講座：若者が地域活動に関わる工夫を考えよう）	R7.1.19（日）		参加人数 12人
	市民活動団体等の組織力強化セミナー（市民活動支援策の紹介講座：クラウドファンディング経験者と活用検討中の方々との交流会）	R7.3.30（日）		参加人数 9人
	市民活動コーディネーターの育成セミナー（龍ヶ崎みらい会議～若者が考えるまちづくりとは～）	R6.12.8（日）		参加人数 32人
	④ 市民活動に関する啓発・交流促進業務			
	実施内容	実施日時・時期	令和5年度実績	令和6年度実績
	市民活動フェア（パネル展示、ステージ発表等）	R7.2.15（土） R7.2.16（日）	参加団体 42団体 参加者 約2,000人 （2日間の延べ人数）	参加団体 45団体 参加者 約2,000人 （2日間の延べ人数）
	市民活動団体交流会	R6.5.19（日）	参加団体 16団体 参加人数 27人	参加団体 15団体 参加人数 22人
	公共施設里親団体交流会	R6.10.25（金）	参加団体 17団体 参加者 22人	参加団体 11団体 参加者 18人
	市民活動団体サポート補助金事業実施報告会	R6.9.14（土）		発表団体 4団体 参加人数 17人

利用状況	■実績					
		令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
	来館者数	12,306 (16,271)	10,728 (12,720)	13,660	14,077	14,028
	登録団体数	148	147	153	137	157
	※ 令和２・３年度の括弧内の数値は、新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館等を実施しなかった場合の想定年間来館者数（通年換算）。					
	■目標値（令和６年度）					
	年間来館者数：25,000人 登録団体数：140団体（5団体増）					
	■部屋別稼働状況					
	内容	令和４年度	令和５年度	令和６年度		
	年間開館日数	307日	308日	305日		
年間開館時間	3,986時間	4,004時間	3,978時間			
PC教室	21%	23%	25%			
工作室	4%	5%	5%			
小会議室	17%	16%	19%			
多目的室	18%	18%	22%			
大会議室	23%	23%	25%			
和室	18%	19%	19%			
■貸出備品等利用状況						
内容	令和４年度	令和５年度	令和６年度			
プロジェクター	86回	91回	89回			
スクリーン	29回	30回	16回			
マイク	41回	36回	55回			
モバイルWi-Fi	50回	—	—			
※ 「モバイルWi-Fi」は、施設に「IBARAKI FREE Wi-Fi」が整備されたため、令和４年10月より貸出品目から除外している。						
利用料（使用料） 収入及び減免の状況	■機器等年間利用料					
	※施設の利用料（会議室等）は無料としている					
	内容	令和４年度	令和５年度	令和６年度		
	印刷機	91,760円	100,440円	92,496円		
	プリンター	3,680円	3,710円	4,000円		
	FAX	40円	0円	20円		
	コピー機	27,650円	82,220円	95,960円		
	合計	123,130円	186,370円	192,476円		
アンケートの 実施状況	別紙参照					
事業費内訳	決 算		予 算			
	収 入		収 入			
	指定管理料	13,514,000	指定管理料	13,514,000		
	機器使用料	192,530	機器使用料	230,000		

		参加者負担金		100,200	参加者負担金		0		
		受取利息		1,214	受取利息		0		
		計		13,807,944	計		13,744,000		
		支 出							
		人件費		7,013,622	人件費		6,988,000		
			職員給料		6,598,371		職員給料		6,611,000
			旅費		370,566		旅費		340,000
			法定福利費		44,685		法定福利費		37,000
		需用費		2,651,941	需用費		2,730,000		
			消耗品費		550,729		消耗品費		800,000
			光熱水費		1,996,712		光熱水費		1,830,000
			修繕料		104,500		修繕料		100,000
		役務費		348,600	役務費		400,000		
			通信運搬費		309,080		通信運搬費		400,000
			手数料		39,520		手数料		0
		委託料		1,751,422	委託料		1,647,000		
			機械警備		86,792		機械警備		90,000
			施設清掃		833,580		施設清掃		840,000
			空調機清掃		79,200		空調機清掃		0
			電気工作物保守点検		217,800		電気工作物保守点検		187,000
			消防設備保守点検		198,000		消防設備保守点検		200,000
			受水槽清掃		63,800		受水槽清掃		64,000
			夜間管理業務		206,250		夜間管理業務		200,000
			受変電設備清掃		66,000		受変電設備清掃		66,000
		使用料及び賃借料		203,132	使用料及び賃借料		298,000		
			印刷機リース		26,268		印刷機リース		30,000
			コピー機リース		85,800		コピー機リース		192,000
			コピー機チャージ		80,064		コピー機チャージ		61,000
			NHK 放送受信料		11,000		NHK 放送受信料		15,000
		施設損害賠償責任保険料		20,690	施設損害賠償責任保険料		50,000		
		植木剪定除草作業経費		192,000	植木剪定除草作業経費		452,000		
		各種事業費		442,716	各種事業費		389,000		
		その他経費（税関係）		801,700	その他経費（税関係）		790,000		
		計		13,425,823	計		13,744,000		
		(収入) 13,807,944 円 - (支出) 13,425,823 円 = 382,121 円							